

みんなくりポジトリ

国立民族学博物館学術情報リポジトリ National Museum of Ethnology

SER no.061; Cover, contents, and others

メタデータ	言語: jpn 出版者: 公開日: 2019-12-12 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: メールアドレス: 所属:
URL	http://hdl.handle.net/10502/00009454

国立民族学博物館

調査報告

61

文化遺産マネジメントと
ツーリズムの
持続可能な関係構築に
関する研究

西山徳明 編

国立民族学博物館 2006

Senri Ethnological Reports

61

**Building a Sustainable Relationship
between Cultural Heritage
Management and Tourism**

Edited by

Noriaki Nishiyama

National Museum of Ethnology
Osaka 2006

ISSN 1340-6787
ISBN 4-901906-39-9 C3039

国立民族博物館 調査報告

61

文化遺産マネジメントと
ツーリズムの
持続可能な関係構築に関する研究

西山徳明 編

国立民族学博物館

2006

目 次

序文	西山徳明	1
第Ⅰ部 文化遺産マネジメント概念の展開		
第1章 開発途上国における地域開発問題としての文化観光開発		
文化遺産と観光開発をめぐる議論の流れと近年の動向	山村高淑	11
第2章 文化財の創造的活用と伝統的建造物群保存地区における観光		
普遍的内発性及び三つの次元からみた文化財の活用と観光	江面嗣人	55
第Ⅱ部 諸外国に見る文化遺産マネジメントとツーリズム		
第3章 タイにおける文化遺産管理とツーリズム		
スコータイ歴史公園を事例として	橋爪紳也・神田孝治・清水苗穂子	83
第4章 多元文化社会における文化遺産マネジメント		
マレーシアにおける世界遺産登録をめぐる	宇高雄志	97
第5章 エコツーリズムにおける文化遺産の価値		
カメルーン共和国, ティカールの事例	下休場千秋	115
第Ⅲ部 文化遺産マネジメントとツーリズムの持続可能な関係構築への試み		
第6章 世界文化遺産地域における持続可能な開発に関する研究	山口しのぶ	153
第7章 自然遺産管理とツーリズムが共存する仕組み	小林英俊	167
第8章 生態学的アプローチによる文化遺産の再生に関する研究		
大覚寺大沢池を題材に	真板昭夫・河原司・海津ゆりえ・松岡拓公雄	199
第9章 オープンソースによる自律的観光		
デザインプロセスへの観光客の参加とその促進メカニズム	敷田麻実・森重昌之	243

第 I 部

文化遺産マネジメント概念の展開

第Ⅱ部

諸外国に見る 文化遺産マネジメントとツーリズム

第Ⅲ部

文化遺産マネジメントと ツーリズムの持続可能な関係構築への試み

【著者一覧】

序文：西山徳明 (にしやまのりあき)

九州大学芸術工学研究院教授，1961年2月福岡県生まれ，京都大学大学院工学研究科博士後期課程建築学第二専攻単位取得満期退学，専門は建築，都市計画，ツーリズム。

1章：山村高淑 (やまむらたかよし)

京都嵯峨芸術大学芸術学部観光デザイン学科および大学院芸術研究科助教授，1971年5月静岡県生まれ，東京大学大学院博士課程工学系研究科修了，博士（工学），専門はヘリテージツーリズム論，地域開発論，文化政策論。

2章：江面嗣人 (えづらつと)

文化庁文化財部参事官（建造物担当）付き主任文化財調査官，1951年4月千葉県生まれ，千葉大学大学院博士課程修了，専門は建築史，文化財保護。

3章：橋爪紳也 (はしづめしんや)

大阪市立大学大学院文学研究科助教授，1960年12月大阪市生まれ，大阪大学大学院工学研究科博士課程修了，工学博士，専門は建築史・都市文化論。

3章：神田孝治 (かんだこうじ)

鈴鹿国際大学専任講師，1974年7月愛知県生まれ，大阪市立大学大学院文学研究科後期博士課程人間行動学専攻地理学専修単位取得退学，専門は文化地理学，観光地理学。

3章：清水苗穂子 (しみずなほこ)

大阪市立大学大学院文学研究科後期博士課程，羽衣国際大学及び鈴鹿国際大学非常勤講師，1962年5月大阪府生まれ，大阪市立大学大学院文学研究科前期博士課程修了，専門は観光研究。

4章：宇高雄志 (うたかゆうし)

兵庫県立大学環境人間学部助教授，1969年7月兵庫県生まれ，京都大学大学院工学研究科博士後期課程修了，博士（工学），専門は都市計画。

5章：下休場千秋 (しもやすばちあき)

大阪芸術大学環境デザイン学科助教授，1956年2月大阪府生まれ，筑波大学大学院環境科学研究科修了，専門は地域生態計画論。

6章：山口しのぶ (やまぐちしのぶ)

東京工業大学学術国際情報センター助教授，コロンビア大学理文学部大学院International and Transcultural Development教育経済博士課程修了，博士，専門は教育とIT，国際開発と協力，世界文化遺産地域開発。

7章：小林英俊（こばやしひでとし）

（財）日本交通公社理事，1949年5月兵庫県生まれ，東京大学農学部卒業，専門は観光原論，観光行動論，エコツーリズム。

8章：真板昭夫（まいたあきお）

京都嵯峨芸術大学芸術学部観光デザイン学科教授，1949年8月新潟県生まれ，東京農業大学農学科卒，東京大学博士（農学），専門はエコツーリズム，地域計画，自然系資源管理論。

8章：河原司（かわはらつかさ）

滋賀県立大学大学院環境科学研究科環境計画学専攻環境意匠コース博士前期課程，1979年8月京都府生まれ，滋賀県立大学環境科学部環境計画学科環境・建築デザイン専攻卒業，専門は環境・建築デザイン。

8章：海津ゆりえ（かいづゆりえ）

資源デザイン研究所代表，1963年11月東京都生まれ，立教大学理学部卒業，専門は地域計画，エコツーリズム。

8章：松岡拓公雄（まつおかたけお）

滋賀県立大学環境科学部教授，1952年4月兵庫県生まれ，東京芸術大学大学院美術研究科建築専攻，専門は環境・建築デザイン。

9章：敷田麻実（しきだあさみ）

金沢工業大学情報フロンティア学部情報マネジメント学科教授，1960年3月石川県生まれ，金沢大学大学院社会環境科学研究科博士課程修了，専門は生態系管理，沿岸域管理，エコツーリズム。

9章：森重昌之（もりしげまさゆき）

株式会社計画情報研究所研究員，1972年12月大阪府生まれ，金沢大学大学院経済学研究科修士課程修了，専門は地域交通マネジメント，エコツーリズム。

Senri Ethnological Reports (最新号)

- No.60 *Bonpo Thangkas from Khyungpo* (2006; eds. Tenpa Yungdrug, Per Kværne, Musashi Tachikawa, Yasuhiko Nagano; 英語・チベット語)
- No.59 クック時代のポリネシア—民族学的研究— (2006; 石川榮吉; 日本語)
- No.58 ガーナ東部州, スfum・ディストリクトにおける医療と食生活に関する実態調査報告 (2005; 和田正平・江口一久; 日本語)
- No.57 *Feast of the Morning Light: The Eighteenth Century Wood-engravings of Shenrab's Life-stories and the Bon Canon from Gyalrong* (2005; Samten G. Karmay; 英語・チベット語)
- No.56 国立民族学博物館を活用した異文化理解教育のプログラム開発 (2005; 森茂岳雄編; 日本語)
- No.55 (藤井龍彦教授退官記念シンポジウム報告書) 歴史の山脈—日本人によるアンデス 研究の回顧と展望— (2005; 関雄二・木村秀雄編; 日本語)
- No.54 SYMPOSIUM AFRICA 2001 *Representing African Art and Cultures* (2005; eds. Yukiya Kawaguchi, Kenji Yoshida; 英語)
- No.53 (国立民族学博物館国際シンポジウム) 紙の若返りを考える (2005; 園田直子編; 日本語・英語)
- No.52 Культурное наследие нивхов Этнографические коллекции нивхов в музеях Японии (2004; Chuner M. Taksami; ロシア語)
- No.51 文化遺産マネジメントとツーリズムの現状と課題 (2004; 西山徳明編; 日本語)
- No.50 少数民族の文化と社会の動態—東アジアからの視点 (2004; 横山廣子編; 日本語・英語・中国語)
- No.49 *Research Writing in Japan: Cultural, Personal and Practical Perspectives* (2004; eds. Peter J. Matthews, Jun Akamine; 英語・日本語)
- No.48 *The Eternal Cycle: Ecology and Worldview of the Reindeer Herders of Northern Kamchatka* (2004; Takashi Irimoto; 英語)
- No.47 *Music: the Cultural Context* (2004; Robert Garfias; 英語)
- No.46 海洋資源の利用と管理に関する人類学的研究 (2003; 岸上伸啓編; 日本語)
- No.45 北部カメルーン・フルベ族の民間説話—アーマーワ地方とバヌエ地方の話 (2003; 江口一久編; 日本語・フルフルデ語)

[国立民族学博物館刊行物審査委員会]

松園万亀雄 館長
田村 克己 副館長
松山 利夫 民族社会研究部
大森 康宏 民族文化研究部
杉本 良男 先端人類科学研究部(研究出版委員長)
佐々木史郎 研究戦略センター
石森 秀三 文化資源研究センター
押川 文子 地域研究企画交流センター

平成18年3月22日発行

国立民族学博物館調査報告 61

編者 西山徳明

発行 人間文化研究機構
国立民族学博物館
〒565-8511 吹田市千里万博公園10-1
TEL. 06(6876)2151(代表)

印刷 株式会社遊文舎
〒532-0012 大阪市淀川区木川東4-17-31
TEL. 06(6304)9325(代表)
